

本学の大学院課程についての 情報共有

2024年9月28(土) @zoom

秋の大学院ガイダンス

吉田拓暉

理学院物理学系物理学コース D1

自己紹介



名前

吉田拓暉

所属

理学院物理学系物理学コース D1

経歴

学士・修士課程とも東工大
修士課程半年早期卒業

課外活動

学勢調査学生スタッフ(B1～現在)

教育

力学、電磁気学、物理数学のTA

研究

物性物理の理論 トポロジカル物性

1. 修士課程での学修・授業・研究

2. お金の話

- 修士課程（奨学金、TA・RA、授業料免除）
- 博士後期課程（学振、本学の博士支援、卓越教育院）

大学院の学修スケジュール・ 授業・ 研究生生活

学修スケジュール・授業

研究室での活動
(ゼミ・輪講・研究)
で取得

物理学系の修了要件 (c.f. 各コースの学修案内) :

1. トータルで30単位以上の取得
2. コロキウム2単位、講究4単位、物理学コース演習8単位含め、物理関連で23単位
3. 文系教養3単位、アントレプレナーシップ2単位

M1				M2			
Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
物5	物3				物2		
物1 (集中講義)	物1 (集中講義)				物1 (海外学会)		
コロキ1			コロキ1				
文系1	文系1		文系1 (集中講義)				
アントレ2 (物理系科目)			アントレ1 (物 海外学会)				

メッセージ:

- 修士課程の授業は多くない
- **集中講義**をうまく使おう!
- 共通の**アントレプレナーシップ科目**は専門の授業で代替可能 (ダブルカウントは不可)

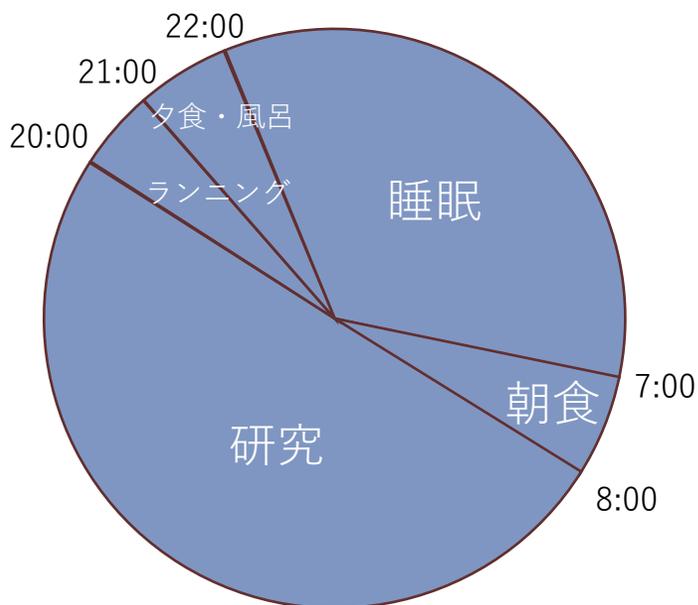
4月終わり
Boss: 早期卒業します?
Me: しますかあ~

	M1				M2			
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4
授業コマ数	7	5	0	0	0	2		
研究関連	テーマ1	論文執筆・投稿	テーマ2 執筆・投稿	アメリカ物理学会・ 日本物理学会	学振書類作成		学会@ 北海道 仙台 東京etc...	学会@ チリ フランス アメリカ etc...
					テーマ3			執筆
						修論執筆	テーマ4・テーマ5	
その他	物理数学 TA 2				物数 TA 2	物数 TA 2		
	採点バイト (休日メイン)				採点バイト (休日メイン)			
	自主ゼミ (経済学・簿記)				英語科目 TA 1	英語科目 TA 1		

分野・研究室依存性が非常に高い

全体的に、実験を要する研究では拘束時間が長くなり、理論は短い印象

私の平日例



私の場合...

- コアタイム無し
→ いつ来ていつ帰ってもよい。
超早朝に来たり、深夜に来たりすることも
- 週1回研究室全体での進捗報告会
- 週1回教授との研究議論(1Hくらい)
- 火曜日の午後は修士以下学生で輪講(3~4Hくらい)
- 月に1回論文紹介(1~2Hくらい)

Tips:

研究室外の友人との会話は良いリフレッシュになる！友達大事！

お金の話
～金銭的余裕は心の余裕～

奨学金

JASSO (日本学生支援機構) と民間財団に大別される

JASSO

種類	貸与月額	
	学種	貸与月額
第一種奨学金 (無利子)	修士	50,000円、88,000円から選択
	博士	80,000円、122,000円から選択
第二種奨学金 (有利子)		5万円、8万円、10万円、13万円、15万円から選択

基本は貸与のみ

→ 「特に優れた業績」 で返済免除も！

1. 論文
2. 著作物
3. 発明
4. 授業の成績
5. 教育補助 etc...

民間財団

「東工大(10/1~はScience Tokyo?)
奨学金」
で検索→

- 給与奨学金も多数
- 大学経由の出願は、「一度に一つ」
だが、直接出願より通りやすい
- 秋募集は9月末×切のものも！

在学生の方 給与奨学金

募集中の給与奨学金 (返還不要) 一覧 ● 募集終了分

『推薦人数』欄に人数が記載されている奨学金は大学推薦が必要です。申請方法をこちらのページからご確認ください、学内締切日までに学生支援課に申請してください。

参考のため、募集終了分のページに募集を終了した給与奨学金の一覧を掲載します。

● 全てを閉じる

No.150 公益財団法人 JPC奨学財団 大学院生 40,000円

団体名	公益財団法人 JPC奨学財団	
対象者	修士1年 (2024年4月現在)	推薦人数 1名
出願資格	・修士課程1年対象 ・日本国籍を有すること ・2024年4月1日現在の年齢が30歳以下であること ・学業、人物ともに優秀であり、健康であること ・財団行事への参加が可能であること	
月額	40,000円	
支給期間	最短修業年限	
他奨学金との重複	原則可 (備考参照)	
学内選考申請締切	2024年4月17日	
備考	他団体から奨学金を受ける場合であっても応募は可能だが、選考にあたっては他奨学金の受給状況は考慮される。また、他の奨学金との併給を希望する場合、奨学金支給団体によっては併給を認めない場合があるので注意すること。	

TA (Teaching Assistant):

- 授業を行う教員の補佐業務
- 内容は主に出席の確認や、採点補佐、授業進行補佐
- 業務が重いか軽いかは**完全に科目に依存（要精査）**
- 1Q（2か月程度）で数万円～10万円強

RA (Research Assistant):

- 教員の研究補助業務
- 存在自体研究室の財政状態に依る

授業料免除

- 独立生計なら半額免除の可能性！
- 新入生向け最初の申請期間：**10/2～10/10**

他のどの書類より厳しい×切
絶対厳守！！！！

博士後期課程のお金の話

なぜ今、博士課程でのお金の話？

M1の初めの時点で既に進学or就職を意識しないといけないから！

日本学術振興会 特別研究員 DC1,2 (通称:学振DC1,2)

- 月20万円＋研究費
- 倍率はおおよそ5倍
- DC1,2それぞれM2,D1の5月に出願締め切り

本学の博士支援 (統合後、要チェック)

- Tokyo Tech 総合地と癒しの次世代フロントランナー育成プログラム (Tokyo Tech SPRING)
- Tokyo Tech トップレベルAI 研究のための共創型エキスパート人材育成プログラム (Tokyo Tech BOOST)
- つばめ奨学金 (月5万、分野不問)

秋募集あり
情報要チェック

- 研究して、授業に取り組んでお金をもらおう
- 5年一貫の博士課程学位プログラム
- 博士では学振等に上乗せで受給が可能

統合後の正確な情報は各HPや説明会へ！

物質・情報卓越教育院 (TAC-MI)

- 博士含む5年で、必修20単位 + 審査
- D1から約14万/月
- 物質理工学院に多いイメージ

超スマート社会卓越教育院 (SSS)

- 博士含む5年で、必修10単位 + 審査
- D1から上限200万/年
- 工学院に多いイメージ
- 2,9月応募

エネルギー・情報卓越教育院 (ISE)

- 博士含む5年で、必修16単位 + 審査
- D1から上限185万/年
- 物質理工学院に多いイメージ
- 5,10月応募

選抜試験を受けるチャンスは3回！



まとめ（メッセージ）

- **集中講義**等を使って授業と研究のバランスを取ろう
- **友人の存在**と**安定収入**は心の余裕につながる
- TA・RAをやって研究をしっかりとるならJASSOはアリ
- 博士進学を考えるためにも**お金関連に目を向けていこう**